

平成16年度

優良施工業者表彰

- 優良施工工事部門
- 優良安全施工工事部門
- 優良業務部門
- 優秀工事技術者部門
- 優秀業務技術者部門

平成17年 7月

沖縄総合事務局 開発建設部

優良施工工事一覧

優良施工工事部門の選考基準

1. 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
2. 工事施工上の困難性（短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢）を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
3. 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工事件名	優良施工業者	事務所名
● 羽地ダム右岸道路(その17)工事	(株)天仁建設	北 部 ダ ム
● 世富慶地区防災工事	(株)屋部土建	北 部 国 道
● 国道330号上地地区舗装修繕工事	琉球開発(株)	南 部 国 道
● 事務所庁舎耐震改修その他工事	(有)安護建設工業	記 念 公 園
● 中城湾港土砂処分場仮設道路(橋梁)築造工事 (第2次)	座波建設(株)	那 覇 港 湾
● 平良港(本港地区)防波堤(下崎西)Ⅱ-H工区 築造工事	若築建設(株)沖縄営業所	平 良 港 湾

優良施工工事

羽地ダム右岸道路(その 17)工事

会社名 株式会社 天仁建設



工事説明

本工事は、羽地大川の河口より約 3.1 km に位置する羽地ダム事業の一環として、付替林道工事の施工延長 763m の道路改良工事であり、掘削または切土工を主に行う工事である。

施工場所は、急傾斜地で長年にわたり小崩落や、近年の大雨による土砂崩落があり、法面の安定検討。更に、すべり地域特有の誘発崩落が懸念された為、法面切土時の重機足場の確保、崩落及び地すべりを助長しない逆巻き工法による、法面一段ごとの施工により、安全に施工が完了した。

又、切土法面一部に湧水がある為、鉄筋補強と、創意工夫により水抜きパイプを設置し、法面の安定を図った結果、表面すべりもなく良い品質が得られた。

この、付替林道工事は平成 16 年度完成を目標とした計画であり、その目標達成には、施工体制の充実、工程管理の徹底、品質、出来形、安全等々の管理。又、地域住民の理解協力が得られたことに加え、関係者の柔軟かつ迅速な対応、ご指導のお陰をもって、無事、工期内で完成することができた。

工事箇所



工事概要

- 事務所名 / 北部ダム事務所
- 工事場所 / 名護市字親川地先
- 工事内容 / 道路改良工 一式
- 法面工 一式
- 排水工 一式
- 擁壁工 一式
- 防護柵工 一式
- 雑工 一式
- 工期 / H16. 2. 25 ~ H17. 3. 22
- 契約金額 / ￥ 174, 615, 000

優良施工工事

世富慶地区防災工事

会社名 (株)屋部土建



工事説明

本工事は、一般国道 329 号名護市世富慶地内の地すべり地域における法面防災工事であるが、現況法面が急傾斜地及び工事箇所が現道上より離れた場所（高低差、水平距離）であった為、資機材搬入、コンクリート打設等が困難であった。更に工事箇所に隣接して地元世富慶区が簡易水道として使用している河川があり赤土砂の流出が懸念された。

施工に際し濁水プラント施設及び裸地部分の管理を日々徹底することにより赤土砂流出を未然に防ぐことが出来た。また、既設法面が崩落し易い崖錐堆積物層であった為、切土上段掘削より切土下段掘削及び擁壁掘削までを一連で施工した場合、崩落及び地すべりを助長する危険性があったが、逆巻き施工（段階施工）を提案・施工することにより地山崩落、地すべり等が発生せず安全且つ円滑に工事が完了した。



工事概要

- 事務所名 / 北部国道事務所
- 工事場所 / 名護市世富慶地内
- 工事内容 /

砂防土工	1 式
法面工	1 式
擁壁工	1 式
地下水排除工	1 式
仮設工	1 式
- 工期 / H15. 7. 2 ~ H17. 3. 22
- 契約金額 / ¥204, 305, 000

優良施工工事

国道330号上地地区舗裝修繕工事

会社名 琉球開発(株)



工事説明

本工事は、一般国道330号沖縄市上地～諸見里地内において、車道部の切削オーバーレイを行い、騒音の低減と雨天時の走行安全性の向上を目的とした排水性舗装を施工するものである。

施工箇所は、市街地における現道工事であることから、夜間工事を中心となった。また、沿道には各種店舗があり、通行人や市道等から出入りする車両も多く、路上駐車も多い上に毎晩のように暴走車両の出没があるため、交通規制等、安全管理には綿密な計画が必要不可欠であった。

施工にあたっては、交通開放時の地域周辺への粉塵対策や一般車両の安全走行に配慮し、切削状態で交通開放を行わない当日切削、当日舗装の急速施工を実施したほか、騒音の大きな柵改良やアスファルト切断等は昼間に施工する等、工事に起因する夜間の生活環境の悪化を最小限に抑えるよう努めた。

また、透水量等の性能規定対象工事であったこともあり、長期的な品質の確保を図るため、良質な骨材の選定や事前の試験施工等、品質管理にも一層の配慮を行った。

位置図



工事概要

- 事務所名 / 南部国道事務所
- 工事場所 / 沖縄市上地～諸見里地内
- 工事内容 / 路面切削 一式
排水性舗装 一式
街渠柵改良 一式
溶融式区画線 一式 外
- 工期 / H16.9.28～H17.2.28
- 契約金額 / ¥99,750,000

優良施工工事

事務所庁舎耐震改修その他工事

会社名 有限会社 安護建設工業



工事説明

本工事は、当海洋博記念公園を管理する事務庁舎の耐震安全性確保のための改修工事である。官庁施設の総合耐震計画基準に示す所要の目標を満足するよう耐震壁の新設及び増打ちによる構造体の補強、及び建築設備の改修を行った。

事務所という用途上、建物外周壁部に新設耐力壁を設けることは、採光の面より好ましくなく、また建物を使用しながらの施工のため建物内部に設けることも困難であることから、建物外周壁より1.2m離れたところに新たに耐力壁を設け建物外周壁と接続する外フレーム工法を採用した。

既存外壁へのアンカーボルト用の穴開けは、性能を十分に発揮するように、バランスに配慮し位置決めを行い、その径、深さは規定値を満足するよう測定しながら注意深く行った。また、鉄筋工事、コンクリート打設工事は性能試験を実施し品質の向上に努めた。



工事概要

- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 工事場所／本部町字石川 424
国営沖縄記念公園内
- 工事内容／耐震改修工事 1式
当初竣工年：1975年(S50年)
RC造3階建 768㎡
- 工期／H16.8.13～H17.3.31
- 契約金額／¥111,195,000

優良施工工事 中城湾港土砂処分場仮設道路(橋梁)築造工(第2次)

会社名 座波建設(株)



工事説明

位置図

本工事は、沖縄市泡瀬沖合に建設される泡瀬人工島への仮設道路（橋梁形式）を延伸するもので、H鋼杭による下部工、PC覆工板による上部工を施工するものである。

陸上からの片押し方式により1スパン（6.0m）毎に施工するという工程の中、支持杭打設にあたり支持層となる島尻泥岩の起伏の変化が激しく、想定支持層と実施支持層に相違があり、杭の打継及び切断が生じたが、鋼材の手配を適切に処置し、雨天時の継杭溶接に際しては雨天対策用テントの設置により、施工に遅れが生じないよう対処し、作業方法、手順を綿密に検討を行いながら、安全かつ円滑に施工を行った。

また、施工区域周辺に希少生物の生息場所が存在し、特に環境への配慮が求められていた中、杭打設時の振動による原地盤からの底質土砂の舞い上がりによる水質汚濁対策として、打設杭毎に汚濁防止枠を設置することにより、濁りの拡散防止を図り、周辺環境へ配慮し適切な施工を行い、地域住民等とのトラブルも無く、安全かつ円滑に工事を完成させた。



工事概要

- 事務所名/那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所/沖縄市比屋根地先
- 工事内容/仮設橋梁
 - 下部工 一式
 - 上部工 一式
- 工期/H16.9.3~H17.3.25
- 請負金額/¥177,450,000

優良施工工事

平良港(本港地区)防波堤(下崎西)

Ⅱ—H 工区築造工事

会社名 若築建設(株) 沖縄営業所



工事説明

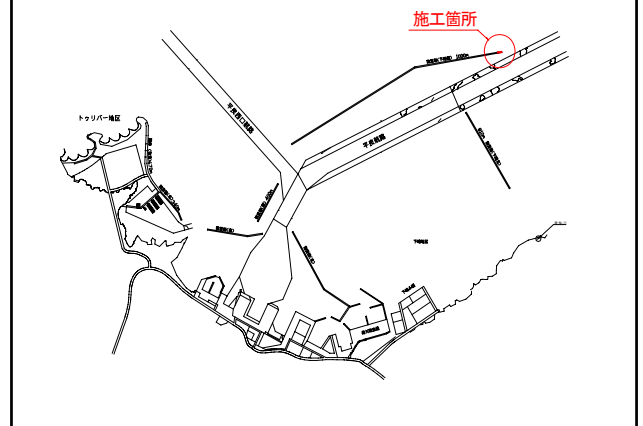
平良港は、昭和47年の本土復帰と同時に重要港湾に指定され、離島圏宮古の生活産業の生命線たる海上輸送の拠点港湾として重要な役割を担っている。しかし、近年の貨物量の増加、定期船の大型化への対応が求められており、鋭意整備促進を図っているところである。

本工事は、平良港(本港地区)防波堤(下崎西)の一部60mの基礎工、被覆工、本体工(ケーソン)、上部工、根固工、消波工を施工するものである。

本工事箇所は、フェリー、貨物船、周辺離島を結ぶ高速船が航行する航路に隣接し、他の船舶が頻繁に往来するために安全管理に特段に配慮を要する作業条件下であった。

工事は水中バックホウ等を使用するなど作業の効率化及び安全化を図るとともに施工中は環境保全にも留意し施工を実施した。又、相次ぎ台風の来襲も克服し厳しい工程であったが、綿密に作業工程、作業方法、手順を検討し、安全且つ円滑に工事を完成することができた。

位置図



工事概要

- 事務所名 / 平良港湾工事事務所
- 工事場所 / 平良市字下崎地先
- 工事内容 / 基礎工 一式、
被覆工 一式、
本体工 一式、
上部工 一式
- 工期 / H15. 6. 13 ~ 16. 5. 31
- 請負金額 / ¥424, 200, 000

安全施工工事の選考基準

1. 工事の実施にあたり、施工の安全確保に特段の配慮がなされ、かつ工事の成績が優秀であったもの
2. 困難立地条件のなかで、安全確保を図るために積極的に創意工夫がなされ、安全施工に顕著な成績を上げたもの
3. 安全施工に関して顕著な成果を上げ、他の請負業者の模範として、推奨すべき成果をあげたもの

工事件名	優良施工業者	事務所名
● 国道329号与那原地区舗装修繕工事	大成ロテック(株)沖縄営業所	南部国道

安全施工工事

国道329号与那原地区舗装修繕工事

会社名 大成ロテック(株) 沖縄営業所

As フィニッシャー 2 台による施工状況



大型電光表示板とデルタクッション



歩行者に優しいシート養生

工事説明

本工事は、一般国道329号与那原町字与那原地内において、騒音の低減と雨天時の走行安全性の向上を目的とした排水性舗装を施工すると同時に歩道整備の施工を行うものである。

本工事区間は交通量の多い現道での工事のため、夜間に交通規制を行って実施した。また、当該区間は直線で見通しが良く夜間時の走行車両のスピードが速いことや沿道には各種店舗や住宅が隣接し、飲酒した歩行者も多いこと等から、施工計画・安全対策等を綿密に計画する必要があった。

主に安全管理に配慮した事項は以下のとおりである。

- ・夜間作業時、一般ドライバーへの視認性や安全性を高めるため、大型電光表示板やデルタクッション（車両追突時の衝撃緩和）を設置
- ・切削開放期間や舗設期間の短縮を図るため、アスファルトフィニッシャー2台にて同時施工
- ・歩行者に優しいシート養生を行うとともに、飲酒された歩行者に対してはマンツーマンによる誘導 等

位置



工事概要

- 事務所名 / 南部国道事務所
- 工事場所 / 与那原町字与那原
- 工事内容 / 車道部路面切削 1式
車道部排水性舗装 1式
熔融式区画線 1式
歩道舗装 1式 外
- 工期 / H15.10.4 ~ H16.5.31
- 契約金額 / ￥105,525,000

優良業務一覧

優良業務の選考基準

1. 設計計画の立案及び創意工夫等において技術力が優秀で出来ばえも良く、他の業務の模範となるもの
2. 設計計画等に新技術を導入し、今後の設計計画技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、とりまとめ、出来ばえも良好なもの

業務名	優良業者名	事務所名
● 平成16年度比地川水系治水利水計画検討業務	日本工営(株)沖縄事務所	北 部 ダ ム
● 一般国道331号中山トンネル外詳細設計業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ 沖縄事務所	南 部 国 道
● 中城湾港泡瀬地区環境監視調査(その5)	(株)パスコ沖縄支店	那 覇 港 湾

優良業務 平成 16 年度 比地川水系治水利水計画検討業務

会社名 日本工営株式会社 沖縄事務所



業務説明

比地川水系における合理的な治水・利水計画を検討しました。

治水計画では、現況河道流下能力を評価し実現可能な治水対策として、河道改修に加えて貯留施設、流域対策及び洪水導水を比較検討しました。

利水計画では水系内での開発の他、周辺河川や既設ダムとの連携の実現可能性の検討を行いました。

既設ダムとの連携ではダム容量の活用その他、嵩上げ再開の可能性についても検討しました。

これらの検討結果について治水・利水・環境・経済性の観点から評価し、事業展開を図る上での基礎資料としてとりまとめました。

位置図



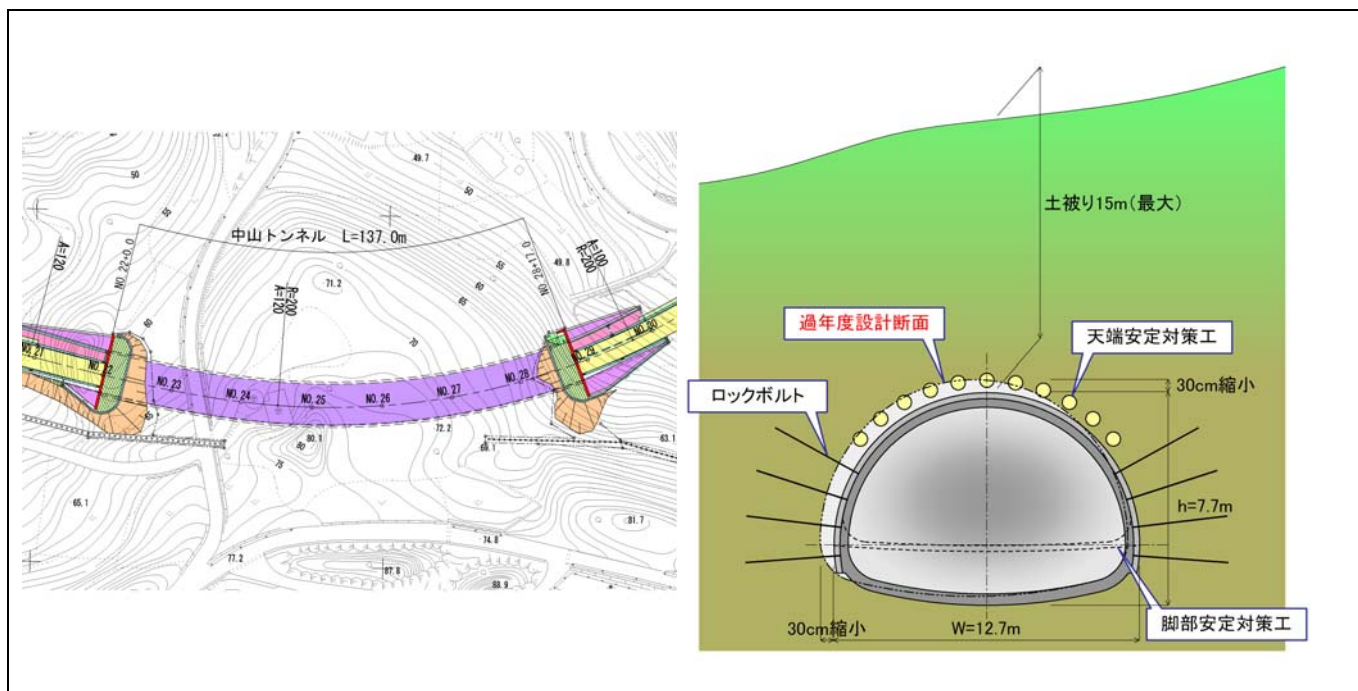
業務概要

- 事務所名／北部ダム事務所
- 業務場所／大宜味村、国頭村他
- 業務内容／治水・利水計画検討
既設ダム再開発検討
環境影響検討
- 工期／H16. 8. 3～H17. 3. 30
- 契約金額／¥21, 250, 000

優良業務

一般国道331号中山トンネル外詳細設計業務

会社名(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄事務所



業務説明

本業務は、一般国道331号中山改良のトンネル詳細設計及び歩道（道路）詳細設計を行うものである。

トンネルの設計にあたっては、過年度の設計と周辺の土地利用状況や地質特性を十分に把握した上で、一部追加調査を提案・実施した。

トンネルの地形・地質条件は、地山強度比が2を下回る未固結地山で、県内でも施工実績のない島尻泥岩であることに加え、土被りが約15m程度と薄い。そこで、詳細設計や施工計画の策定にあたっては、全国様々な事例や新技術を収集し、検討した。

また、過年度の調査・検討によって、トンネル区間には地滑りブロックが確認されたため、トンネル掘削による緩みの影響が地滑りを誘発しない掘削計画を立案した。

なお、詳細設計にあたっては、コスト縮減の観点を踏まえ、掘削計画、トンネル断面や坑口位置の検討を行い、設計に反映した。

位置図



業務概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 業務場所／沖縄県島尻郡玉城村志堅原～中山地内
- 業務内容／道路設計、山岳トンネル設計
- 工期／H16.5.13～H17.3.25
- 契約金額／¥13,408,500

優良業務

中城湾港泡瀬地区環境監視調査(その5)

会社名:株式会社パスコ 沖縄支店



業務説明

本業務は、中城湾港泡瀬地区公有水面埋立事業に係る海上工事の実施に伴う環境監視計画に基づき、鳥類調査、オカヤドカリ類調査、オキナワヤワラガニ生息監視調査、希少貝類等分布確認調査を実施したものである。業務内容については、以下に示す。

- ① 鳥類調査は、環境監視委員会での指摘事項があり、調査方法等の細部について委員よりアドバイスを得て、従来の方法に加えて新手法により泡瀬干潟における鳥類相の把握を行った。
- ② 新たに報告された希少貝類等の分布確認調査は、共生種であるスジホシムシの生息環境である砂泥底を中心に実施した。
- ③ オカヤドカリ類調査、オキナワヤワラガニ生息監視調査は、調査範囲をGPSにより決定し、定量的な把握を行った。
- ④ 本業務の結果は、環境監視委員会に報告されることから、航空写真等により視覚的にわかりやすくとりまとめを行った。

位置図



業務概要

- 事務所名 / 那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所 / 沖縄市泡瀬
- 工事内容 / 鳥類調査 一式
オカヤドカリ類調査 一式
オキナワヤワラガニ生息監視調査 一式
希少貝類等分布確認調査 一式
- 工期 / H16.7.17~H17.1.31
- 契約金額 / ￥10,951,500

優 秀 工 事 技 術 者 の 選 考 基 準

1. 工事施工における困難性（工期、施工条件、難易性、地元情勢）を克服
2. 新しい施工技術の導入等の創意工夫
3. 土木工事現場の環境改善によるイメージアップ等への貢献度

工 事 名	施 工 業 者 名	建 設 技 術 者	事 務 所 名
<ul style="list-style-type: none"> ● 福地大保連絡水路工事 ● 報得川高架橋下部工(P10)工事 ● 若狭地区ケーソン製作(その3)工事 ● 那覇港(那覇ふ頭地区)道路(空港線)空港側立坑掘削側壁工事 	清水建設(株) (株)球建設 南洋土建(株) 清水・竹中土木・東洋 特定建設工事共同企 業体	田代信一 宮里定春 井上鶴夫 本島誠也	北 部 ダ ム 南 部 国 道 南 部 国 道 那 覇 港 湾

優秀工事技術者



- 工事名 福地大保連絡水路工事
- 事務所 北部ダム事務所
- 工期 平成 15 年 2 月 26 日～平成 17 年 3 月 31 日
- 会社名／代表者 清水建設(株)／野村哲也

監理技術者

田代 信一

この度、荣誉ある優秀工事技術者の表彰を受けました事は、誠に光栄な事であり、これも偏に御指導いただきました関係各位、並びに本工事に携わった方々の御協力御理解の賜物と深く感謝申し上げます。

本工事は大保ダム事業の一環として、沖縄本島の水不足解消のために既存の福地ダムと建設中の大保ダムを結ぶ連絡水路トンネル（L＝1592m）を小断面NATMで施工しました。

工事中は、環境にやさしい機械設備の採用やCO2対策を考慮しながらの施工を行ない国の特別天然記念物であるノグチゲラの営巣地がトンネル坑口の近くにあり、騒音振動には特に気配りました。そのかいもあって雛が元気良く巣立って行きました。

今回の受賞を励みに、これからも尚一層の努力を重ね、更なる技術の向上に努めて行きたいと思っておりますので今後とも御指導、御鞭撻の程、宜しく申し上げます。

最後に、大保ダム関連工事が無事故無災害で竣工するように心から願っております。



- 工事名 報得川高架橋下部工(P10)工事
- 事務所 南部国道事務所
- 工期 平成 16 年 3 月 23～平成 17 年 3 月 31 日
- 会社名／代表者名 (株)球建設 / 渡久地 保雄

監理技術者

宮里 定春

この度、荣誉ある優秀工事技術者の表彰を受けましたことは、建設工事に携わる者として、大変光栄であると共に工事関係各位の御指導及び御協力があったの事と深く感謝申し上げます。

本工事は、豊見城瀬長地先～糸満市西崎地先に至る 4km の一般国道 331 号豊見城道路のうち糸満市西崎地先の報得川高架橋下部工(P10)を構築する工事でありました。

工事地域の報得川沿道は小学校及び県営住宅等が隣接したジョギングコースの為、安全管理は勿論騒音振動調査、運搬路計画等を地域住民及び関係各位の皆様と綿密な打合わせを行う事により無事故・無災害で工事を完成することができました。

工事に際し御協力頂きました近隣住民の皆様、安全作業に取り組んで頂いた協力業者の皆様に変感謝し、今後は本受賞を励みとし、なお一層の努力を重ね安全管理に徹底し、技術向上に努め地域社会に貢献して行きたいと思っております。

優秀工事技術者



監理技術者

井上 鶴夫

この度、荣誉ある優秀工事技術者の表彰を受けました事は、建設工事に携わる者として、誠に光栄なことであると伴に、本工事に携わった多くの方々の御指導及び御協力があったの事と深く感謝申し上げます。

本工事は沖縄西海岸道路（那覇西道路 L=3.0Km）の一部として、建設される若狭インターチェンジの基礎部分となるケーソン4函を製作し、仮置きする工事でありました。工事着手時に台風の襲来により作業船の入港が遅れ、当初計画工程よりも遅れぎみのスタートになりましたが、陸上部で行える作業等をピックアップし平行して作業を進めました。工程の遅れを取り戻す為に、職員と協力会社の事前打合せを密に行い朝の朝礼、昼の作業打合せを通し施工プロセスの確認を行い、具体的な安全対策の指示、現場に於いては挨拶運動等のコミュニケーションを確実に実施しながら安全第一で作業を進めた結果、無事故、無災害で工期内に工事を完成する事ができました。

今回の受賞を励みにこれからも尚一層の努力を怠らず、さらなる技術の向上と環境に配慮出来る技術者になるよう努力していきたいと思っております。

- 工事名 若狭地区ケーソン製作(その3)工事
- 事務所 南部国道事務所
- 工期 平成16年9月23日～平成17年3月31日
- 会社名/代表者名 南洋土建(株)/比嘉 森廣



現場代理人

本島 誠也

この度、荣誉ある優秀工事技術者の表彰を頂戴致しました事は、誠に光栄な事であり、本工事に携わった多くの皆様のご指導、ご協力の賜物と深く感謝する次第でございます。

本工事は、那覇港臨港道路空港線の空港側立坑（沈埋トンネルと陸上トンネルとの接合部で、将来は換気塔になる部分）の内部掘削工および側壁逆巻工を施工致しました。立坑は円形で側壁間の内径は、53.9mと大規模な構造物です。立坑内部の琉球石灰岩を破碎・掘削しながら側壁をノンブリーディングの高流動コンクリートを使用して逆巻工法で構築致しました。（掘削深さ：約21m、側壁高さ：約16m）

施工場所が国道332号線、那覇空港施設の燃料タンク、沖縄自由貿易地域および那覇港に囲まれた狭隘な箇所であった為、特に交通関連災害、第三者関連災害、赤土流出防止対策に留意して施工致しました。

幸いにして、約16ヶ月の工期の間、何のトラブルもなく無災害で工事を完成できました事は、関係各位のご助言、ご協力のお陰とあらためて感謝申し上げます。

最後になりましたが、海の神様、地の神様、沖縄の神様に心より御礼申し上げます。

- 工事名 那覇港(那覇ふ頭地区)道路(空港線)空港側立坑掘削側壁工事
- 事務所 那覇港湾・空港整備事務所
- 工期 平成15年3月20日～平成16年8月10日
- 会社名/代表者名 清水・竹中土木・東洋特定建設工事共同企業体
清水建設(株)九州支店 常務執行役員支店長 宮本洋一

優秀業務技術者一覧

優秀業務技術者の選考基準

1. 業務履行上の困難性（工期、施工条件、難易性、地元情勢）を克服
2. 新技術の導入等の創意工夫

業務件名	施工業者名	建設技術者	事務所名
● 嘉手納バイパス水釜 IC 護岸基本設計業務	(株)建設技術研究所 沖縄支社	藤尾保幸	南部国道

優秀業務技術者



管理技術者
藤尾保幸

- 業務名 嘉手納バイパス水釜 IC 護岸工基本設計業務
- 事務所 南部国道事務所
- 工期 平成16年8月13日～平成17年3月18日
- 会社名／代表者名 (株)建設技術研究所 沖縄支社 / 今村 瑞穂

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、誠に光栄なことであり、本検討業務に携わった関係各位のご指導、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

本業務は、地域高規格道路・沖縄西海岸道路・嘉手納バイパス (L=1.28km) の「ルートを選定」「護岸の構造検討」及び「地元説明資料作成」を行ったものです。

「ルートを選定」では、「地域高規格道路の構造要件の見直し」を踏まえたコスト縮減と海底地形、住居環境、町道アクセス等の条件を考慮したルート及び水釜 IC 形式の提案を行いました。さらに、交通量推計や騒音予測計算による影響評価とその対策等きめ細かい検討を行いました。

「護岸の構造検討」では、道路保全のための越波対策のみならず景観及び事業費にも配慮しました。護岸構造、護岸設置位置等を決定するにあたり、水深データに基づく護岸設置位置と事業費の関係が一目でわかるグラフを作成する等の創意工夫を行いました。

「地元説明資料作成」では、道路事業に関わっていない方々でも理解し易いようにパワーポイントにより絵を多く用いて表現し、地元自治体関係者より高いプレゼンテーション力の評価をいただきました。